

# 守恒中だより

平成27年11月5日  
北九州市立守恒中学校  
校長 大坪 和廣

## 平成27年度 全国学力・学習状況調査の結果の報告と今後の取組について

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成27年4月21日(火)に、3年生を対象として、「教科(国語・数学・理科)に関する調査」と「生徒質問紙調査」を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。

本校の正答率は、全科目で全国平均を上回る状況にあります。しかし、苦手な分野や家庭学習・生活習慣で改善すべき項目もあります。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科・領域も含め、総合的に学力向上を目指しています。

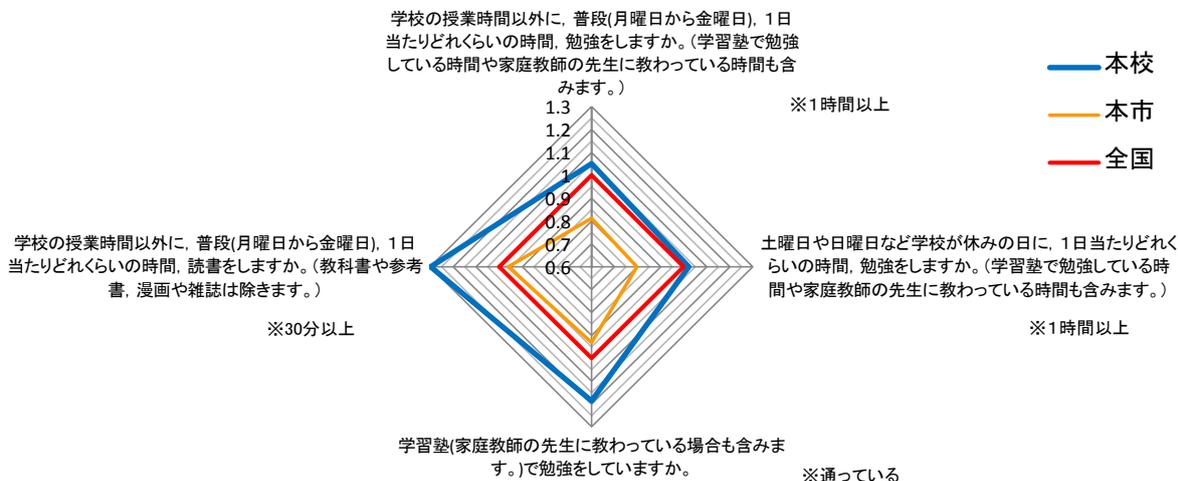
### 1. 教科に関する調査結果の概要

#### ① 学力調査結果と分析

カテゴリー	学力調査の分析(傾向や特徴)	学力の状況
国語A	・前回よりも全国平均を上回っており、特に、文章を読み取る力や大まかな内容を把握する力が優れていた。しかし、書く力を問う問題に課題があり、書くことを習慣化する必要がある。	全国平均正答率との比較
		上回っている
国語B	・全国平均を上回っていた。特に、資料を用いる際の注意点や翻訳の効果について答える問題は、正答率が高かった。しかし、文章に書かれたことをもとにして自分の考えを書く問題は、他の問題より正答率が低かった。	全国平均正答率との比較
		上回っている
数学A	・全国平均を大きく上回っている。特に、文字式の利用や対称移動の問題はよくできている。しかし、数量の関係を式に表すことや二元一次方程式の問題の正答率が他の問題より低い。	全国平均正答率との比較
		上回っている
数学B	・全国平均を大きく上回っている。特に、連続する3つの整数の問題や三角形の合同の証明はよくできている。しかし、数学的に説明したり数量の関係を正しく記述する問題の正答率が他の問題より低い。	全国平均正答率との比較
		上回っている
理科	・前回よりも全国平均を上回っている。特に、塩化ナトリウムを化学式で表す問題の正答率が高く、記述問題に対しても、粘り強く取り組み、無回答率も減少している。しかし、科学的な概念を聞いて考えたり説明したりする問題は、他の問題より正答率が低い。	全国平均正答率との比較
		上回っている

#### ② 学校における学習状況に関する調査結果と分析

- ・総合的な学習が役に立つと思う割合が低く、調べたことを発表する学習活動が少ないことが課題である。
- ・発表する機会が与えられていると答えている生徒は、全国と比較しても高く、授業の改善が見られる。

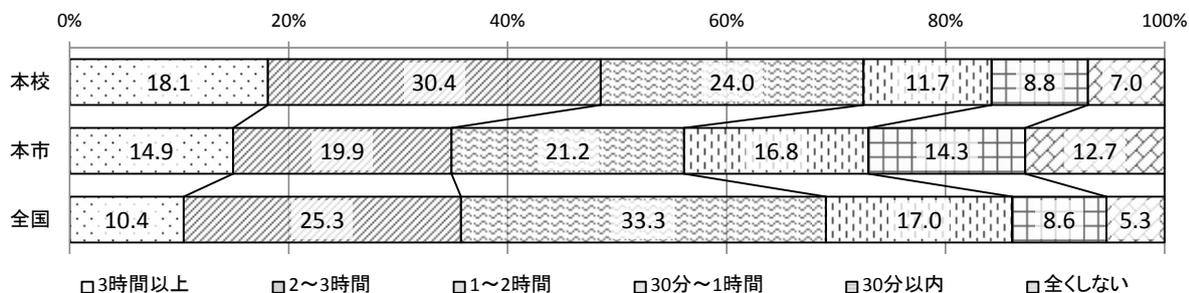


## 2. 家庭生活習慣等に関する調査結果の概要

### ① 家庭学習習慣に関する調査結果と分析

学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師含む)

- ・1時間以上家庭学習をしている生徒の割合が高くなった。3時間以上家庭学習している生徒の割合も高い。しかし、30分以内と全くしない生徒の割合が全国平均より高く、二極化している。
- ・1日の読書時間が30分以上の生徒が約4割いる。



### ② 生活習慣等に関する調査結果と分析

- ・朝食を毎日食べる生徒が、全国平均を上回っている。また、同じくらいの時間に寝起きする生徒の割合は、ほぼ全国平均と同じである。
- ・最後までやりとげてうれしかったことでは、やや全国平均を下回っている。努力して達成できる成就感を味わわせたい。

## 3. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

### ① 教科に関する取組

- ◎ 学力向上のための特設時間の実施。
  - ・学力向上強化月間(国、数、英)、定期考査の予想問題の取組などを全校一斉に実施。
  - ・特設時間の取組内容計画表作成(学力向上推進委員会・各学年)を作成。
  - ・全国学力調査問題やCRTアシストシートなどのプリントの活用。
- ◎ 過去問題、アシストシート、活用力を高めるワークの活用。
  - ・アシストシートと過去問をプリントして、冬休み・春休みの課題の中に取り入れる。
  - ・「春休みの課題考査」を実施し、過去問題と似た問題を入れる。
- 「言語活動」や「書く」ことを習慣化する。
  - ・授業で「自分の考えをまとめ、意見交換する時間」を取り入れる。
  - ・漢字練習や連絡帳に3行程度の「ミニ日記」を書くなど、書く活動を取り入れる。

### ② 家庭生活習慣等に関する取組

- ◎ 宿題のスタンダード化(時間、学年別・教科別内容)
  - ・「自主学習」として、漢字、計算、英単語、英文の練習等をする。
  - ・家庭学習時間を確保し、毎月23日をノーゲーム、ノーテレビデーとして学習に集中する。
  - ・学習方法などをまとめた「学習の手引き」や授業への心構え「授業の五ヶ条」(①時間を守ろう! ②あいさつをきちんとしよう! ③場を整えよう! ④正しい姿勢を保とう! ⑤集中して話を聴こう!)の作成・実施を行う。
  - ・「家庭学習チャレンジハンドブック」に家庭学習時間や読書の記録をする。
  - ・家庭学習マイスター賞へ応募する。
  - ・冬休み・春休みの宿題に、過去問題やアシストシート、WEB問題を活用する。
- ◎ 全国学力・学習状況調査の課題と取組等を保護者へ周知する。
  - ・学校便り、学校HPで知らせる。